



こまくさ

平成30年
2月22日(木)
No.48

《教育目標》 ~夢に向かって やさしく! かしく! たくましく!~

暑さ寒さも彼岸までだとか三寒四温だとかの故事が通用しなくなってきました。10年に1度の豪雪というニュースもありましたが、地球温暖化の影響を受けているのかもしれませんが。エルニーニョやラニーニャの影響だけなら来シーズンは大丈夫かと思えるのですが、ハタハタ等の不漁やこれまで捕れなかった魚が捕れたなど、毎年海水温にも影響が出始めているように感じます。1国だけの問題として考えるのではなく、どこの国も地球規模で物事を考えられる指導者が必要な時代だと思えます。

さて、前からお伝えしているように、学校評価についてお知らせしていきませんが、2週間以上も発行できなかったのも、特にお伝えしなければならない点を重点として発行していきます。

学校評価 ~教育活動について~

毎年グラフや表を使って説明してきましたが、同様にしていくと卒業式まで間に合いそうにありません。今年度は、昨年度と比べて良い方向に向かっている項目が多いので、簡単に説明させていただきます。そして、特に改善が必要な点などを重点にお知らせします。なお、グラフや自由記述は、参観日に渡した資料をご覧ください。

下の()内の数字は昨年度の割合です。

1. 学校は、学校報・学年報等のお知らせで、子どもたちの学校での活動の様子をわかりやすく伝えていますか。

「十分」65% (57%)、「まずまず」34% (41%)、「やや不十分」1 (2%)、「不十分」0% (0%)、「わからない」0% (0%)でした。99%の方々が伝えていと回答くださいました。特に嬉しいのは、「十分」が昨年度57%だったのが、今年度は65%と増えていること、「やや不十分」が2%から1%に減っていることです。ありがとうございました。

▲の部活動が中心で…というご意見には、昨年度も回答していますが、平成16年度の学校統合した当時、部活動がスポ少に移行しており、スポ少の情報を学校報では一切触れていませんでした。学校評価で、「金管は部活動で情報発信している。同じ学校の子どもが頑張っているのに、スポ少だからといって頑張りを認めないのはおかしい」「大会の結果が町の広報で取り上げられているが、1ヶ月も前のもので、入賞した子どもに声をかけようとしても、タイムリーではない。また、大会開催の情報があれば、自分の子どもが参加していなくても、子どもと一緒に友達の応援に行ける」という回答が複数ありました。そこで、平成17年度からは、学校報と別に「みんなガンバレ」という課外活動の広報を発行し、その後学校報に統合しました。それ以降、子どもたちや各団体からは喜ばれておりますし、現在も、学校課題の、子どもたちの自己有用感向上に役立っていると思えます。大会等がいつぱいの時は、特集で裏表とも課外活動の場合が何回かありますが、それ以外は半分以上学校教育の情報にしています。また、年間50号以上発行している学校はあまり多くないはずですし、これ以上発行すると、読むのが大変だと思います。こちらの意図が伝わらないとすれば、文章の表現が拙いからだと思えます。申し訳ありません。どうぞ、知りたい情報があれば遠慮なさらず直接お問い合わせください。

2. 学校は、保護者や地域の人々の意見・要望を、学校の教育活動に生かしながら取り組んでいますか。

「十分」38% (37%)、「まずまず」49% (47%)、「やや不十分」1 (3%)、「不十分」0% (0%)、「わからない」12% (13%)でした。できるだけ十分を増やすよう努力していきます。▲については、学校行事で回答していきます。

3. 教職員は、子どものことをよく理解し、一人一人を大切に指導にあたっていますか。

「十分」55% (48%)、「まずまず」38% (37%)、「やや不十分」4% (9%)、「不十分」0% (1%)、「わからない」3% (5%)でした。この項目も改善してきています。資料の一つ目の▲の点

は、具体的な記述があれば改善策をとりやすいです。二つ目の▲は、複数の目で子どもたちを見るように努力しています。TT、少人数、縦割り清掃、集会等色々な機会に見ています。職員の情報交換では、問題行動等指導が必要な情報だけではなく（最近はあまりありません）、生徒指導部からの提案で「良い行い」の情報交換と共通理解をしています。もちろん、見ていないところで問題が…ということもあると思います。善し悪しの区別なく、ご家庭からの情報も待っています。

4. 学校は、地域の特色や人材を生かしたふるさと学習によく取り組んでいると思いますか。

「十分」66%（50%）、「まずまず」30%（41%）、「やや不十分」1%（2%）、「不十分」0%（0%）、「わからない」3%（7%）でした。地域を題材にした生活科や総合的な学習の時間の研究を進めており、お便り等でもお知らせしている成果がでていていると考えています。来年度も地域の発信をたくさんできるように頑張ります。

5. 給食指導、うがい・手洗い等の健康指導について学校はよく取り組んでいると思いますか。

「十分」55%（52%）、「まずまず」40%（39%）、「やや不十分」1%（3%）、「不十分」0%（0%）、「わからない」4%（6%）でした。これも改善傾向にあります。ヤッホー等の効果が現れていると考えます。▲の学校が古いということは、学校の裁量でどうにかなる問題ではありません。全体会で教頭が話したように、衛生面で子どもたちに影響の出ないようにしていますのでご理解ください。

6. 不登校、いじめのない学校にするために、学校はよく取り組んでいると思いますか。

「十分」44%（30%）、「まずまず」42%（47%）、「やや不十分」2%（4%）、「不十分」1%（2%）、「わからない」11%（17%）でした。▲について、いじめのない学校にするために、児童会の活躍など学校報で記載しました。繰り返しになりますが、半数の子どもが「いじめはある」と思っています。しかしながら、大きないじめにつながらないように情報収集したり対策をとったりしています。心配なことがあれば、すぐにお知らせください。お願いします。また、昨年記載しましたが、一般的な施策などはお知らせできますが、取組の具体的なことは発信できません。いじめや不登校があれば個別に対応しています。なお、不登校については、市の指導で入院や出席停止等を除いて、3日欠席が続いた場合は調査対象になります。

7. 不審者対策、交通事故防止など、子どもたちの安全に配慮して指導していますか。

「十分」55%（62%）、「まずまず」38%（31%）、「やや不十分」3%（1%）、「不十分」1%（1%）、「わからない」3%（3%）でした。昨年度よりも若干下がっている項目です。▲の指摘について、構造上の課題は、なかなか改善できません。昨年度はねずみの発生があり、施錠等で対応していました。ただ、遅れてきた場合や休み時間のこともあり、不便ということでねずみがおさまった7月後半からは元に戻しました。他の項目と合わせ、検討していきます。

9. 来校した時や電話などの際、教職員の対応はどうか。

「親切」78%（68%）、「まずまず」20%（30%）、「あまり親切でない」2%（2%）でした。8つめの「授業がよく分かるかどうか」については、次号でお知らせします。

課外活動のお知らせ

市の読書感想文コンクールで入賞した子どもたちのお知らせがありました。2月25日（日）、市の総合情報センターで午後1時半から表彰式があります。ご家庭ではもちろんのこと、知っているお子さん

であれば、ぜひ賞賛の声をかけてあげてください。

◇1・2年生の部

2年 C. さん 入選 「わたしは おねえちゃん」
2年 O. さん 佳作 「みんな なかよし」

◇3・4年の部

4年 M. さん 佳作 「やさしさが きせきをおこす」

◇5・6年生の部

5年 S. さん 入選 「コペル君との出会い」
5年 O. さん 佳作 「イチロー選手から学んだこと」

